

ホエスミン®消毒液10%

【使用上の注意】

- (ノ左側面より続く) 【使用上の注意】
2) 炎症又は易刺激性の部位(粘膜、陰股部等)に使用する場合には、通常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
3) 深い創傷又は眼に使用する場合は希釈液としては、注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類	頻度	頻度不明
過敏症 ^{注)}		発疹、そう痒感等

注) このような場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。

3. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿はスルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。

4. 適用上の注意

- (1) 人体
1) 投与経路 経口投与しないこと。
洗腸には使用しないこと。

2) 使用時

- ア. 原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。
イ. 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。
ウ. 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと(全身吸収による筋力を起こすおそれがある)。
エ. 密封包装、ギプス包装、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

(2) その他

1) 調製方法

ア. 希釈液として塩類含量の多い水又は硬水を用いる場合には、通常用いる濃度の1.5~2倍の溶液として使用すること。

(右側面へ続くノ)

ホエスミン®消毒液10%

【使用上の注意】

イ. 繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤の成分であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。

2) 使用時

- ア. 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合は、十分に洗い落してから使用すること。
イ. 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落してから使用すること。
ウ. 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。

3) 器具等材質

- ア. 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用は避けることが望ましい。
イ. 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐蝕を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に0.5~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
ウ. 皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので、使用しないこと。

【薬効薬理】

本剤は使用濃度においてグラム陽性菌、グラム陰性菌、真菌類等には有効であるが、細菌の芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)、結核菌及び大部分のウイルスに対する効果は期待できない。

【製品に関するお問い合わせ先】

ファイザー株式会社 製品情報センター
〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7
学術情報ダイヤル 0120-664-467
FAX 03-3379-3053

製造番号 容器の底面に表示
使用期限

001

外皮用殺菌消毒剤

日本薬局方 ベンザルコニウム塩化物液

ホエスミン®消毒液10%

Hoesmin®
Disinfectant Solution

500mL

2013年1月改訂(第10版)
2009年9月改訂
日本標準商品分類番号 872616
承認番号 22100AMX01146
薬価収載 2009年9月
販売開始 1957年9月
再評価結果 1982年8月

10^W/v%

逆性石けん液

ボトル: PE
キャップ: PP
ラベル: PE

貯法: 気密容器、室温保存
使用期限: 5年(容器に表示の使用期限内に使用すること)

【組成・性状】

組成

販売名	ホエスミン消毒液10%
成分・含量 (1mL中)	日局濃ベンザルコニウム塩化物液50 190.5mg(ベンザルコニウム塩化物 として100mg)含有
添加物	ホウ砂

性状

本剤は無色~淡黄色澄明の液で、特異なにおいを有する外用液剤

製造販売元
マイラン製薬株式会社
大阪市中央区本町2丁目6番8号
販売
ファイザー株式会社
東京都渋谷区代々木3-22-7



ホエスミン®消毒液10%

【効能・効果】【用法・用量】

- 1. 手指・皮膚の消毒**
通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、ベンザルコニウム塩化物0.05~0.1%溶液(本剤の100~200倍希釈液)に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で拭拭する。術前の手洗いの場合には、5~10分間ブラッシングする。
- 2. 手術部位(手術野)の皮膚の消毒**
手術前局所皮膚面をベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(本剤の100倍希釈液)で約5分間洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.2%溶液(本剤の50倍希釈液)を塗布する。
- 3. 手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒**
ベンザルコニウム塩化物0.01~0.025%溶液(本剤の400~1000倍希釈液)を用いる。
- 4. 感染皮膚面の消毒**
ベンザルコニウム塩化物0.01%溶液(本剤の1000倍希釈液)を用いる。
- 5. 医療用具の消毒**
ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(本剤の100倍希釈液)に10分間浸漬するか、又は厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(本剤の100倍希釈液)中で15分間煮沸する。
- 6. 手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒**
ベンザルコニウム塩化物0.05~0.2%溶液(本剤の50~200倍希釈液)を布片で塗布・拭拭するか、又は噴霧する。
- 7. 腔洗浄**
ベンザルコニウム塩化物0.02~0.05%溶液(本剤の200~500倍希釈液)を用いる。
- 8. 結膜囊の洗浄・消毒**
ベンザルコニウム塩化物0.01~0.05%溶液(本剤の200~1000倍希釈液)を用いる。

【使用上の注意】

- 1. 重要な基本的注意**
1) 本剤は必ず希釈し、濃度に注意して使用すること。
(右側面へ続くノ)

GS1 (01)14387114019603
4 987114 019608
JAN
流通用 <販売包装単位用コード>

調剤用 <調剤包装単位用コード>
104987114019691